



【1】用途・利用対象

- ・授業での映像コンテンツ制作実習、教職員の教材作成・授業準備等、原則として教育目的に限定します。
- ・利用対象者は本学学生・教職員限定です。

【2】受付窓口・利用時間

☆スタジオの利用は、授業での利用が優先です。

☆利用時間は、原則としてコマ単位です。

☆一度に使用できるのは、原則として1申し込みのみです。(必要に応じてご相談ください)

	申込窓口	利用できる時間
授業の場合	担当教員が教学支援課に申し込んでください。 (ただし、本来の曜時以外に一時的に授業で利用したい場合は図書情報課に申し込んでください)	当該授業時間内
教職員 (授業以外)	当該教職員が図書情報課に申し込んでください。	原則としてE棟の利用可能時間内(月曜～土曜の9時～19時)に限ります。 ※上記曜時以外に利用したい場合は、別途ご相談ください。
学生の自習	学生本人がメディア準備室に申し込んでください。 ※学生は、授業および当該授業の自習のみ利用できます(学生が自習で利用する場合は、 当該受講科目の担当教員からのサインが必要です。時間に余裕を持って申し込んでください。) ※課外活動での利用はできません。 ※ <u>教員の方へ</u> : 学生のスタジオでの自習が必要な場合は、事前にご連絡ください。	月曜～金曜の9時～17時50分(最終受付17時20分) (通常授業期間(受講科目登録・訂正期間後)の場合。それ以外の期間は別途定めます) ※1回の利用時間の上限は2コマまでです。 ※1週間前から予約をすることができますが、臨時で授業での利用が発生した場合は調整することがあります。

【3】スタジオのパソコン環境

- ・映像編集専用のパソコンとして、Mac Pro (Mac OS X 10.9.5 Mavericks) を1台設置しています。
- ・使用できるソフトウェアについては、以下をご参照ください。
図書・情報館ホームページ[情報環境ナビ]>施設・設備案内>機器・ソフト一覧
<https://www.wako.ac.jp/library/icc/facilities/hardware-software.html>

【4】データの保存

[1]最終的なデータ保存

- ・最終的にはHDVテープ、もしくはBlu-rayディスク、DVD、外付HDD等に保存してください。

[2]編集中データの一時保存

- ・編集途中のものは、スタジオのMac Proに一時保存することができます。
学生は「student」、教職員は「teacher」ボリュームに保存するようにしてください。
- ・データを保存する場合は、必ず自分の「学籍番号 名前」フォルダを作成し、その下に保存してください。
教職員は「所属 名前」フォルダを作成し、その下に保存してください。
- ・ハードディスク（「student」「teacher」）に保存して良いものは編集作業中の動画データだけです。
完成した動画はHDVテープやBlu-rayディスクなどに保存し、ハードディスクからは削除してください。
- ・その他のデータは個人用フォルダや持参したUSBメモリなどに保存してください。

[3]編集中データの一時保存場所「student」「teacher」について

- ・一人あたりが保存できるデータ容量は、学生は25GBまで、教職員は50GBまでです。
 - ・データ保存の有効期限は当該年度中のみです。
ただし、年度の途中であっても、削除や移動を依頼することがあります。
 - ・データ紛失などの責任は負いかねます。重要なデータは個人でバックアップするようにしてください。
- ※「Macintosh HD」に保存したデータは、パソコンの電源を切ったりリセットしたりすると、自動的に消去されてしまいます。ご注意ください。

【5】スタジオで使用できる機材

- ・使用できる機材については、以下をご参照ください。
図書・情報館ホームページ[情報環境ナビ]>施設・設備案内>機器・ソフト一覧
<https://www.wako.ac.jp/library/icc/facilities/hardware-software.html>

【6】その他の機能

[1]ダビングシステム

- ・編集室には、メディア変換等を行うことができるダビングシステムの設備があります。
※準備室スタッフ等が作業を請け負うことはできません。

〔AV 機材〕

◎：音声・映像とも可 △：音声のみ可

		録音・録画先（音源や元映像をとりこめるか）							
		カセットテープ	MD	CD	SD カート*	VHS、S-VHS	LD	miniDV	DVD(HDD)
再生 (音源・元映像)	カセットテープ	○	△	×	△	△	×	△	△
	MD	△	×	×	△	△	×	△	△
	CD	△	△	×	△	△	×	△	△
	SD カート* (MP3、WAVE)	△	△	×	×	△	×	△	△
	VHS、S-VHS	△	△	×	△	◎	×	◎	◎
	LD	△	△	×	△	◎	×	◎	◎
	miniDV (SD 画質)	△	△	×	△	◎	×	×	◎
	DVD (HDD)	△	△	×	△	◎	×	◎	×

※コピーガードがかかっているものの録音・録画は動作保証しません。

〔2〕録音ブース

- ・ポータブル IC レコーダを用いて音声のみの収録を行うことができます。
- ・SD メモリカードに記録することができます。
MP3 や WAVE の汎用ファイルフォーマットで記録することができます。

〔7〕利用にあたってのご注意

- ・利用者は、図書情報課で準備した利用マニュアル等を参照しながら、セルフ方式で利用してください。
スタッフは常駐しませんのでご了承ください。なお、機器・ソフトウェア等の操作方法に関わる質問にすべてお答えできるわけではありませんので予めご了承ください。
- ・設備・機器の取り扱いには十分ご注意ください。また、故障等のトラブルが発生した際は、速やかに図書情報課またはメディア準備室に報告してください。
機材等の破損、汚損、紛失が発生した場合には、利用者が修理・弁償しなければならないことがあります。
- ・スタジオ内の機材の移動や初期設定の変更を行った場合は、片付け時に元の状態に戻してください。
- ・スタジオ内は飲食厳禁です。ペットボトル飲料も飲んではいけません。
- ・確保した時間内に、ダビング等を含むすべての作業を完了させてください（授業での利用が優先のため）。
データ保存には通常よりも時間がかかります。工程を逆算して作業してください。
時間内に終了しない場合、次の時間が空いていれば、継続して利用することができますので、あらためてメディア準備室にお申し出ください。

問い合わせ先 和光大学附属梅根記念図書・情報館
[図書情報課 情報システム係（図書・情報館3階）]
（平日 8:50-18:00・土曜 8:50-16:50 平常授業時）

TEL : 044-989-7475 FAX : 044-989-2250
E-Mail : icc@wako.ac.jp HP : <https://www.wako.ac.jp/library/icc.html>
お問い合わせの際はお名前・ユーザ名・連絡先をお知らせください。

